

SDGs

実践例紹介コーナー

今月のSDGs実践例紹介: 株式会社 新栄重機



STEP
01

きっかけ

社会全体でその重要性が語られるようになった頃、土壌のリサイクルやエコアクションなど、すでに行っていた取り組みが多く、ゴールに当てはまることに気づいたのがきっかけです。そこで、既存のエコアクションメンバーを中心にSDGs推進チームを編成し、全社的に発信することで、徐々に取り組みを広げていきました。

STEP
02

実現の秘訣

コミュニケーションを取り続けること

最も大切にしてきたのは、SDGsの意味や目的を繰り返し伝え、共通言語として社内に根づかせることでした。部署ごとにシニアマネージャーを中心に直接つながってもらい、繰り返し話す場を持ちました。また、勉強会や安全推進室の立ち上げ、資格取得支援など、社員と接点を持ち、各自が学びながら主体的に動ける仕組みも整えてきました。続けることで、点と点が線につながり、社内の変化につながってきたと思います。



STEP
03

結果

はじめは「やらされ感」があった社員たちも、今では自らアイデアを出し、CO₂削減やアイドリングストップの工夫など、実行に移すようになりました。社員数の増加に加え、評価制度や給与体系の見直しが進むなど、社内の変化も見えて取れるようになりました。技術継承や人材採用にも好影響があり「SDGsを軸に変革を進める会社」という信頼が、社内外に広がりつつあります。

「新たな市場の開拓」「売上増加」「他社との差異化」「企業イメージの向上」「従業員の定着率向上」等、SDGsへ取り組むことで得られるビジネスチャンスもあり、SDGs経営への関心も高まっています。

当所では、会員事業所の皆様のSDGs経営のサポートとして、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得て、『SDGs取組診断』サービスを無料で実施しており、当所ホームページよりお申込みいただけます。

また、本実践例紹介コーナーの記事も初回から当所ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

企画例

企業の発展と地域貢献を通して住み続けられる町を創る

地元地域でしっかりとした事業基盤を確立し、企業として成長していくことによって雇用と納税が生まれます。雇用の機会を増やし、人の能力を活用することで更なる成長に繋がっていきます。また、納税を通じて地域を豊かにする一助になると考えています。雇用の機会が増えれば地域社会の発展にもつながり、貧困を無くすことに貢献できます。



ジェンダーの区別なく能力を発揮できる環境を創る

ファミリー・フレンドリー企業・あいち女性輝きカンパニー・女性活躍促進宣言の認証を受け、女性が働きやすい環境・制度を整えています。また、認定外保育所と連携して、費用は会社が半分負担で利用できる託児所を設置しています。



国籍・性別・障害問わず能力を活かせる会社作り

男女・障害問わずチーム一人ひとりが健康でストレスなく働ける環境創りとして下記の実践をしております。また、賞与制度の導入でさらにやりがいのある職場創りを目指しながら今後も活動に取り組んでいきます。



産業と技術革新の基盤を創る“廃棄ではなく有用物に変える”

産業廃棄物である汚泥の中間処理を通じて、廃棄物を資源に変える活動をしています。また、愛知県の奨励するリサイクル建材の企画に準じて認定を受け、これらの建材の普及に努めています。



CO₂排出量の削減

エコアクション21の認証を2016年10月に取得しました。また、エコアクション21の取組を通じてCO₂削減を目的に活動を行っています。



今後の取り組み

これからも「成長しながら循環を生む会社」であることを目指します。たとえば、産学連携による土壌再生や、産業廃棄物処理の高度化といった取り組みをさらに進めていきます。また、地域とのつながりを強めるため、地元採用や地域貢献に力を入れていきます。

会社概要

会社名 株式会社 新栄重機
所在地 485-0823 愛知県小牧市郷西町1-1
電話番号 0568-47-0210

愛知県小牧市に本社を構える1970年創業の土木・建築・総合リサイクル企業です。重機による土木施工と産業廃棄物の中間処理を中心に、汚泥や残土の再資源化を推進。土壌改良やICTを活用した施工管理など、環境保全と地域貢献を両立しています。「地球をデザインする」を理念に掲げ、技術と人材育成を軸に持続可能な社会づくりに取り組んでいます。



代表取締役社長
今村 政宏

中小企業支援ナビ代表理事

中小企業診断士

「地球をデザインする」という当社の理念から生まれる新たな開発資源や人材育成活動は、当社のみならずグループ企業にも広げることで共通価値コンソーシアムとなり、世の中への発信力がさらに高まります。まさに「SDGsを軸に変革を進める会社」のモデルとなりそうですね。



長谷川 雅彦